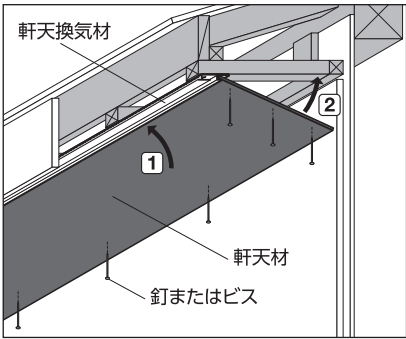


3 軒天材の取り付け

※必ず本体と役物を取り付けた後に軒天材を取り付けてください。

- 軒天換気材の取り付け完了後、市販の軒天材を軒天換気材の見切部分に差し込み、釘またはビス(現場調達)を用いて留め付けます。

※釘：N32以上、ビス：25mm以上の使用をおすすめします。

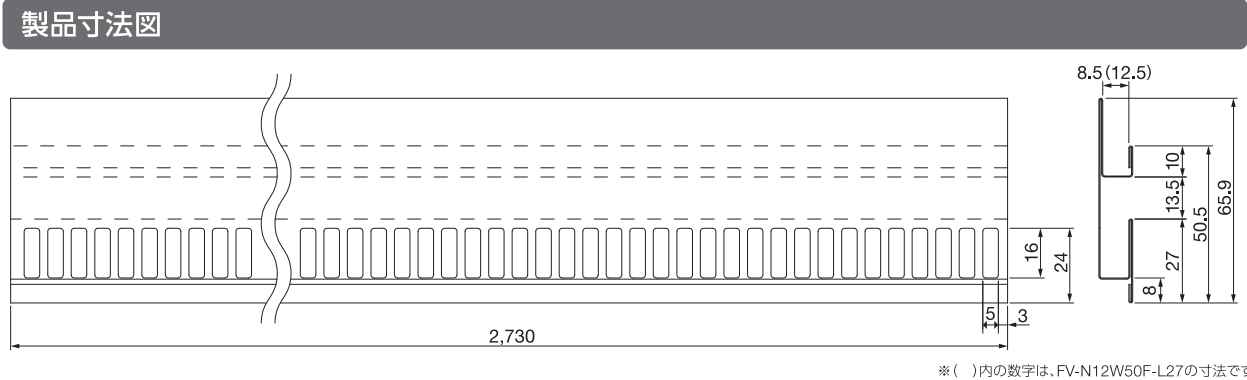


施工手順 (中間部)

①軒天材を留め付けます。

②軒天換気材を取り付けます。

③残りの軒天材を留め付けます。



●製品仕様

品 名	軒天換気材 (50ミリタイプ)	
品 番	FV-N08W50F-L27	FV-N12W50F-L27
適応軒天厚さ	6mm, 8mm	11mm, 12mm
長 さ	2,730mm	
有効換気面積	88cm ² /m	
材 質	ガルバリウム鋼板(高耐食仕様、厚さ:0.35mm)	
入 数	6本/ケース	

役物(別売品)FV-N08W50F-L27対応

品 名	出隅	入隅	ジョイントカバー	エンドキャップ
品 番	FV-N08W50FSD	FV-N08W50FSI	FV-N08W50FJC	FV-N08W50FEC
入 数	2コ/ケース	2コ/ケース	6コ/ケース	左右各1コ×2セット/ケース

役物(別売品)FV-N12W50F-L27対応

品 名	出隅	入隅	ジョイントカバー	エンドキャップ
品 番	FV-N12W50FSD	FV-N12W50FSI	FV-N12W50FJC	FV-N12W50FEC
入 数	2コ/ケース	2コ/ケース	6コ/ケース	左右各1コ×2セット/ケース

本製品に関するお問い合わせは

ダイヤル【J】0120-106011
受付時間(土・日・祝を除く) 9:00~12:00/13:00~16:00

城東テクノホームページ

<http://www.joto.com>

Information
※Joto製品は、PL法に基づく製品保証体制を取っております。
※製品の仕様は予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

Joto

要保存

軒天換気材 (50ミリタイプ)

FV-N08W50F-L27/FV-N12W50F-L27

施工説明書

この度は、軒天換気材をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
正しく据え付けていただく為に、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工説明書を**よくお読みいただき施工してください。**

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

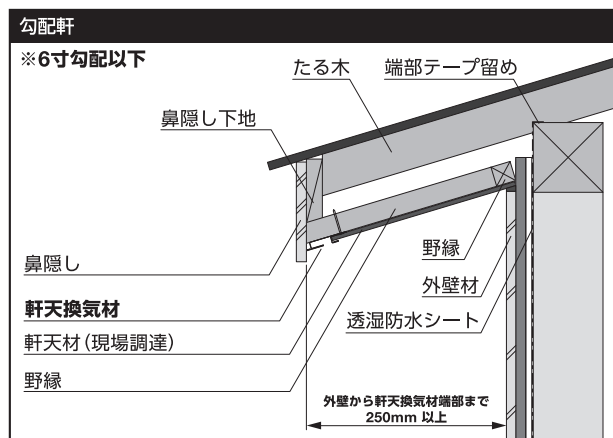
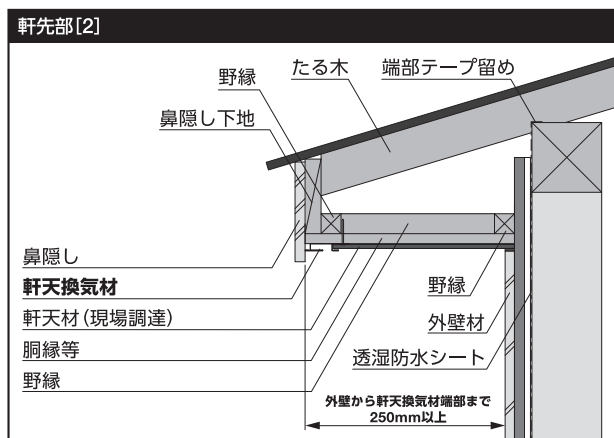
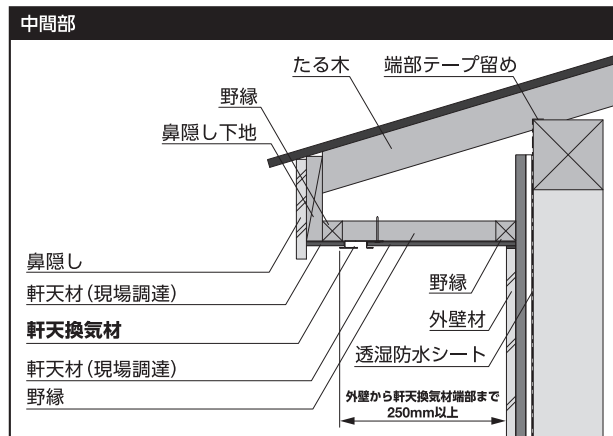
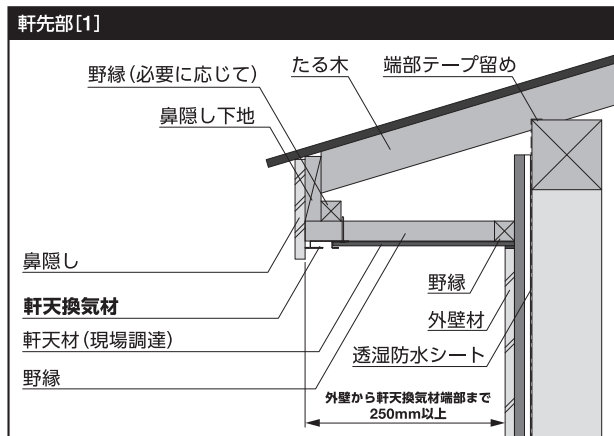
⚠ 注意	
⊘	この記号は、禁止の行為を示しています。
!	この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。
⊘	耐火建築物および準耐火建築物などへは使用しないでください。建築基準法の規制を受けます。
	軒天換気材を軒天以外の場所へは使用しないでください。
	沿岸地域(塩害の恐れのある地域)および濃霧多発地域、また、その他に錆を誘発する環境下へのご使用は避けてください。
	軒天換気材の立て置きでの保管は避けてください。小口を傷める恐れがあります。
	軒天換気材を梱包ケースの小口から引き抜かないでください。製品に傷が付く場合があります。
!	軒天換気材の分解・改造などは行わないでください。
	軒天換気材の保管は、雨雪などのかからない屋内で平積みにて行ってください。
	軒天換気材は鋼板製のため、手などを切る恐れがありますので十分注意してご使用ください。
	軒天換気材の防水性については、換気材が通常備えるべき水密性以上の止水・防水効果は期待できません。躯体側の防水措置は確実に行ってください。
	銅、鉛、合金類など異種金属を使用した取付金具、付属物との接合は避けてください。
	銅、鉛などを含有した薬剤処理物(銅系防蟻処理木材など)との接触・接合は避けてください。
	勾配軒天(寄棟)および水平軒天の切妻屋根での連続使用は、直線単位の納まりになります。別売のエンドキャップを端部に差し込んで、取り付けてください。
	専用補修塗料(スプレータイプ)を準備しております。ご用命の際は最寄りの営業所へご連絡ください
	塗表面と比較して錆びやすい小口部分は、必要に応じて専用補修塗料(スプレータイプ)を塗るなどの処理をおすすめします。

城東テクノ株式会社
ユニークな建材で長持ち住まいをささえます。

本社 〒573-1132
大阪府枚方市招提田近3丁目14番地1
TEL.072-868-6611(代) FAX.072-868-6687(代)

城東テクノ株式会社

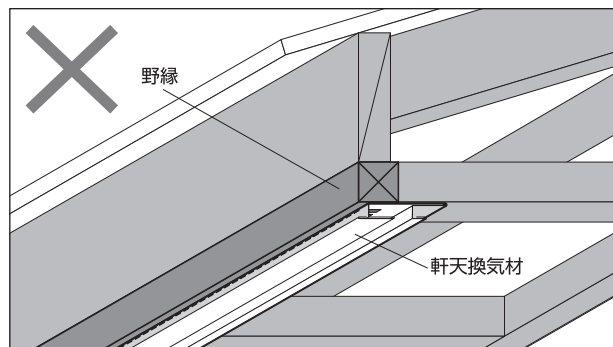
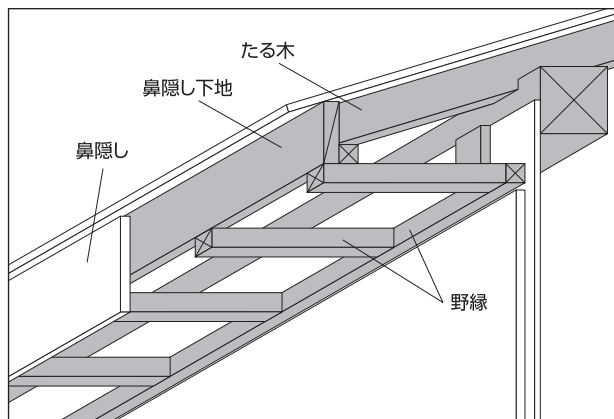
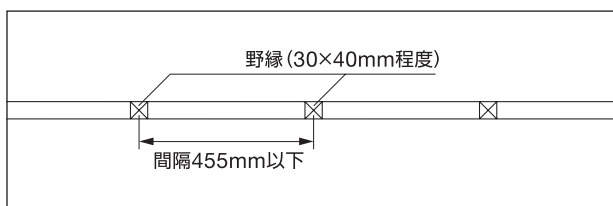
納まり図



施工手順 (軒先部)

1 下地の確認

- 野縁(下地)には30×40mm程度の木材を使用し、取り付けは、釘またはビス(現場調達)を用いて455mm以下の間隔で留め付けます。
- 野縁(下地)が、十分乾燥しているか、しっかりと固定されているか、材が割れていないか、ご確認ください。

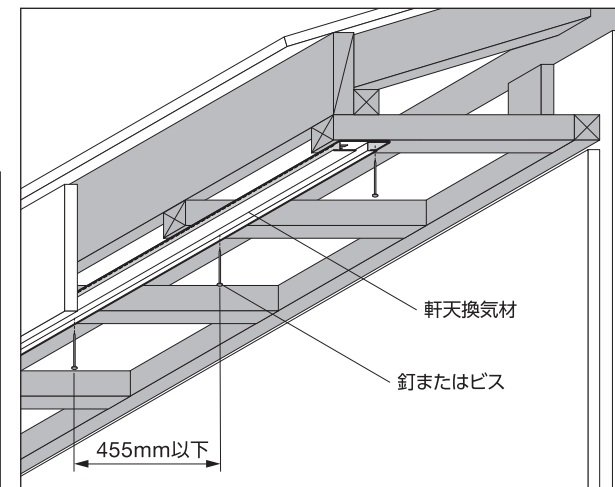
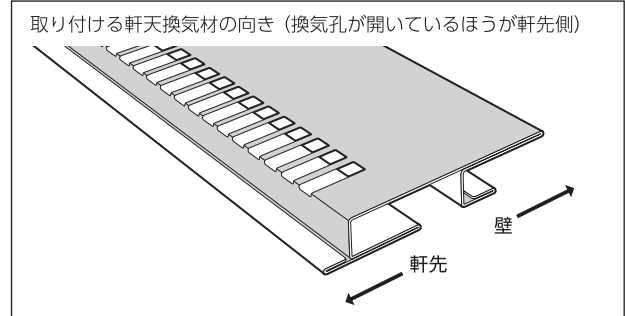


※換気孔部分が塞がってしまうため、野縁が本体の換気孔部分と長手方向に重ならないように下地組をしてください。

2 軒天換気材と役物の取り付け

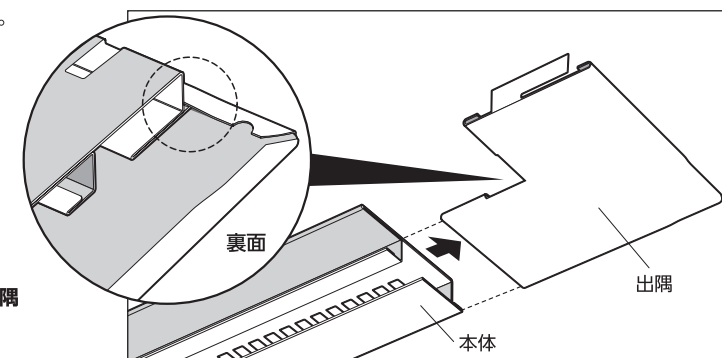
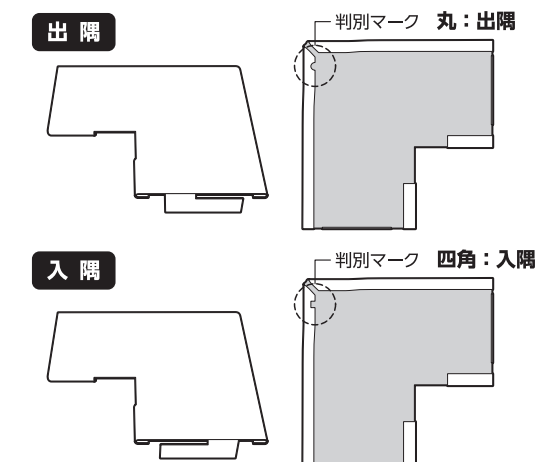
※必ず本体と役物を取り付けた後に軒天材を取り付けてください。

- 下地確認後、釘またはビス(現場調達)を用いて本体を野縁に455mm以下の間隔で留め付けます。

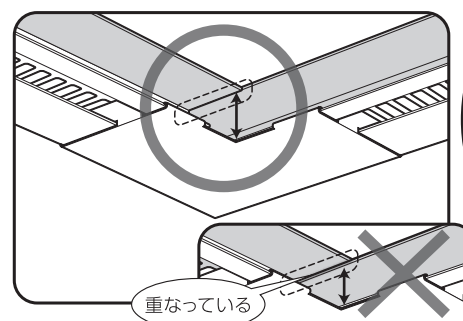


- 本体の取り付け後に出隅(入隅)の取り付けをします。出隅・入隅の裏面には判別のマークが付いています。

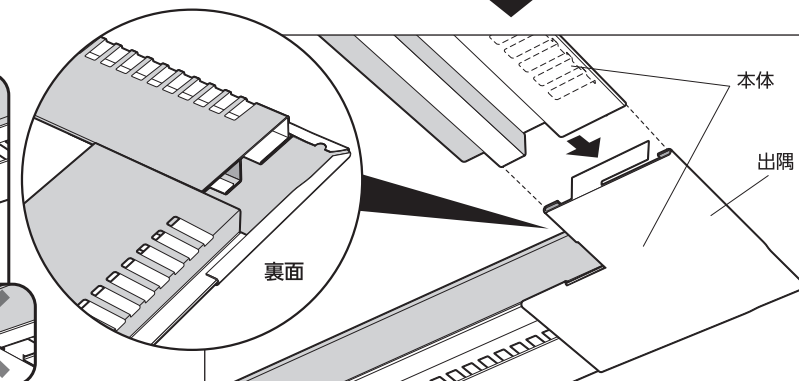
※入隅も同じ取り付け方になります。



①出隅の角部分がつぶれていますので、途中で止まる所まで、本体を出隅に差し込みます。

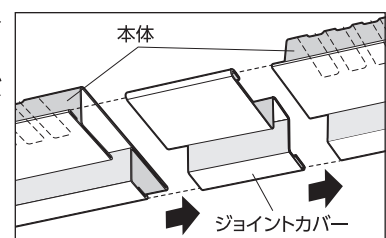


※本体同士が重なると軒天材(ボード)が入らなくなるおそれがあります。



②もう一方の本体を、本体同士がぶつかるまで差し込みます。

- 本体のジョイント部分には、ジョイントカバーを差し込んでください。



- 本体の端部には、エンドキャップを差し込んでください。

